

イラスト:静岡県立沼津商業高等学校
杉山 和歌子さん
「0から1へ」



Hello, World!!
パソコン甲子園

— 第22回全国高等学校パソコンコンクール — に・ぜ・る・に・よん

パソコン甲子園2024

参加者大募集!!

参加者には「パソコン甲子園オリジナルステッカー」を贈呈します

競技部門・参加スケジュール

日本で最初のコンピュータ理工学専門の大学、会津大学が舞台の全国大会を今年も開催!!

プログラミング部門 (1チーム2名) チーム戦の競技プログラミング		参加申込み 2024年 7/1(月)~8/5(月)	予選 2024年9/16(月・祝) @オンライン	本選出場チーム発表 2024年 9/24(火)	本選 11/2(土)~3(日・祝) @会津大学
モバイル部門 (1チーム3名まで ※1人でも可) アプリ企画・開発の総合的なプロデュース力を審査 テーマ:「Game for Change ゲームが変える世界 ~ゲームのルールで世界を救え~」	皆さんの想像力を膨らませながら、ゲーミフィケーションの手法を活用して、社会課題の解決に役立つ"夢のある"アプリを企画してみてください!	参加申込み(企画書提出) 2024年 5/7(火)~7/1(月)	本選出場チーム発表 2024年 7/22(月)	※モバイル部門、プログラミング部門は、宿泊費及び交通費の一部について主催者負担あり ※ポスタービジュアルコンテストは、入賞作品展示のみ	
ポスタービジュアルコンテスト (1名1作品) 「パソコン甲子園」をイメージしたCGポスターデザインを募集	参加申込み(作品応募受付) 2024年 5/7(火)~9/2(月) イラストアプリ CLIP STUDIO PAINT DEBUT を無償で事前進呈! ※いずれも学校を通じて応募		入賞作品発表 2024年 10/15(火)		

参加資格 2024年度において、高等学校及び高等専門学校の3年生まで、並びにこれらと同等と認められる学校の者

プログラミング部門・モバイル部門の
グランプリチームには **奨学金 30万円!**

主催/会津大学、福島県、全国高等学校パソコンコンクール実行委員会 共催/全国高等学校長協会、会津若松市、福島県教育委員会

パソコン甲子園

@pc_koushien

@PCKoshien_since2003

パソコン甲子園2023の動画公開中!
QRコードからアクセスして視聴いただけます

お問い合わせ先
全国高等学校パソコンコンクール実行委員会事務局
〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀 会津大学内

TEL:0242-37-2532
メールアドレス:pc-proj@u-aizu.ac.jp
公式ウェブサイト:https://pckoshien.u-aizu.ac.jp/

会津大学



1.趣旨

全国の高校生及び高等専門学校生等が、情報処理技術における優れたアイデアと表現力、プログラミング能力等を競い合うことにより、生徒自身のスキルアップを図るとともに、情報化社会を支える人材の裾野を広げることを目的として開催します。



-公式Webサイト-

2.概要

「プログラミング部門」「モバイル部門」の2部門、「ポスタービジュアルコンテスト」においての参加者を募集します。各部門の詳細については、パソコン甲子園公式Webサイトから競技要項をダウンロードしてご確認ください。

●プログラミング部門(本選出場30チーム)(予定)

- ①チーム編成 / 1チーム2名(同じ学校の生徒)
- ②参加申込方法 / 専用URLにアクセスして申し込む
- ③予選 / 競技会場は競技者が在籍する学校等(オンラインにて実施)
制限時間内に難易度の異なる問題の解答プログラムを作成し、所定のWebサイトより提出する。
- ④本選 / 予選の結果から選ばれたチームが、制限時間内に難易度の異なる問題の解答プログラムを作成し、所定のWebサイトより提出する。(会津大学にて実施)

●モバイル部門(本選出場8チーム)(予定)

- ①チーム編成 / 1チーム3名以内(同じ学校の生徒)
- ②応募方法 / テーマ「Game for Change ゲームが変える世界～ゲームのルールで世界を救え～」に基づき、Android搭載のスマートフォンに対応した“夢のある”アプリの企画書を作成し、参加申込兼企画送付書とともに提出する。
- ③予選 / 応募があった企画書の内容を「企画力」「インパクト」「実現可能性」「実用性」について審査し、本選出場チームを決定する。
- ④本選 / 各チームによるプレゼンテーションとデモンストレーションで、アプリの企画・開発における総合的なプロデュース力を審査する。(会津大学にて実施)

●ポスタービジュアルコンテスト

- ①個人参加
- ②応募方法 / CG(コンピューターグラフィック)にてポスタービジュアルを制作し、所定のwebサイト「ポスタービジュアルコンテスト」の応募フォームより提出する。
- ③審査基準 / 「独創性」「インパクト」「技術力」「パソコン甲子園」をイメージし、高校生等が大会に参加したくなるようなデザインか」に重点を置き、表現力や芸術性等を総合的に審査する。

ポスタービジュアルコンテスト 応募の皆様へ

作品制作に、定番イラスト
アプリCLIP STUDIO
PAINT DEBUTを無償で事
前進望いたします。



3.参加資格

2024年度において、高等学校及び高等専門学校の3年生まで、並びにこれらと同等と認められる学校の者

4.各賞及び副賞

- 【プログラミング部門】
- グランプリ(福島県知事賞)..... 1チーム
楯、メダル及び副賞(奨学金として30万円)
 - 準グランプリ(実行委員会会長賞)..... 1チーム
楯、メダル及び副賞(奨学金として20万円)
 - 第3位(実行委員会会長賞)..... 1チーム
楯、メダル及び副賞(奨学金として10万円)
 - 第4位～第8位..... 各1チーム
賞状及び副賞
 - 審査委員特別賞..... 1チーム
楯、メダル及び副賞(奨学金として5万円)
 - 新人賞..... 該当チーム
賞状及び副賞
- 【モバイル部門】
- グランプリ(福島県知事賞)..... 1チーム
楯、メダル及び副賞(奨学金として30万円)
 - ベストアイデア賞..... 1チーム
楯、メダル及び副賞(奨学金として10万円)
 - ベストデザイン賞..... 1チーム
楯、メダル及び副賞(奨学金として10万円)
 - 協賛企業賞..... 詳細については後日発表
賞状及び副賞
- 【ポスタービジュアルコンテスト】
- 金賞..... 1点程度
賞状及び副賞3万円
 - 銀賞..... 2点程度
賞状及び副賞1万円
 - 銅賞..... 3点程度
賞状及び副賞5千円

5.参加申込受付期間

- プログラミング部門
2024年7月1日(月)～8月5日(月)
- モバイル部門
テーマ「Game for Change ゲームが変える世界
～ゲームのルールで世界を救え～」
2024年5月7日(火)～7月1日(月)
- ポスタービジュアルコンテスト
2024年5月7日(火)～9月2日(月)【消印有効】

6.プログラミング部門予選開催日

2024年9月16日(月・祝)

7.本選出場チーム及び 入選作品の発表日

- プログラミング部門
2024年9月24日(火)
- モバイル部門
2024年7月22日(月)
- ポスタービジュアルコンテスト
2024年10月15日(火)

※パソコン甲子園公式Webサイトに掲載するほか、本戦
に出場する各チームに対し通知書を送付します。

8.本選

- 日 程 2024年11月2日(土)、3日(日・祝)
- 会 場 会津大学(福島県会津若松市)
- 旅 費 本選会場(会津大学)までの往復の旅
費は自己負担です。
但し、本選出場者については一定額を
助成します。
- 参加費用 大会期間中の食費及び宿泊費につい
ては主催者が負担します。

9.審査委員(敬称略)

- | | |
|-------|--|
| 寛 捷彦 | 早稲田大学名誉教授、東京通信大学名誉教授
公益財団法人情報科学国際交流財団理事長
一般社団法人情報オリンピック日本委員会理事長
情報処理学会フェロー、日本ソフトウェア科学会
評議員 |
| 山口 文彦 | 豊田工業大学教授 |
| 林 信行 | テクノロジージャーナリスト・コンサルタント
株式会社リボルバー社外取締役
金沢美術工芸大学名誉教授
グッドデザイン賞審査員 |
| 及川 卓也 | Tably株式会社 代表取締役 |
| 高橋 延昌 | 会津大学短期大学部 産業情報学科 教授 |
| 北本 雅久 | 会津大学短期大学部 産業情報学科 准教授
グラフィックデザイナー |

※記載内容が変更となる場合があります。最新情報はパソコン甲子園公式Webサイトをご確認ください。

主催/会津大学、福島県、全国高等学校パソコンコンクール実行委員会 共催/全国高等学校長協会、会津若松市、福島県教育委員会
後援(予定)/文部科学省、総務省、デジタル庁、公益財団法人全国商業高等学校協会、公益社団法人全国工業高等学校協会、日本私立中学高等学校連合会、独立行政法人国立高等専門学校機構、一般社団法人福島県情報産業協会、特定非営利活動法人福島県ベンチャー・SOHO・テレワーカー共働機構、特定非営利活動法人会津NPOセンター、一般社団法人情報オリンピック日本委員会、特定非営利活動法人日本Androidの会、会津若松ワシントンホテル、ふくしまFM、テレビユー福島、日経ソフトウェア、NTT東日本 福島支店、株式会社福島銀行、福島中央テレビ、福島放送、ラジオ福島、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会、株式会社東邦銀行、NHK福島放送局、福島民報社、福島民友新聞社、独立行政法人情報処理推進機構、国立研究開発法人情報通信研究機構、一般社団法人情報処理学会、一般社団法人電子情報通信学会
協賛企業(予定)(五十音順)/株式会社アイヴィス、株式会社IH1、一般社団法人AiCTコンソーシアム、株式会社アイグローブ、会津オリバス株式会社、株式会社会津コンピュータサイエンス研究所、株式会社Eyes、JAPAN、株式会社会津ゼネラルホールディングス、公益財団法人会津地域教育・学術振興財団、会津中央乳業株式会社、会津天宝醸造株式会社、会津よつば農業協同組合、株式会社会津ラボ、株式会社アクティブ・ワーク、株式会社[A HotDocument]、株式会社イクシング、株式会社IMAGICA GROUP、岩通マニファクチャリング株式会社、株式会社ウェブレッジ、株式会社NTTデータNJK、株式会社FSK、株式会社FSKパブリック、株式会社エフコム、株式会社エム・デー・デー、エンカレッジ、テクノロジー株式会社、株式会社オノノ食品、株式会社河京、株式会社かんの屋、株式会社北日本金型工業、株式会社グローバルネットコム、株式会社コーガ解析コンサルティング、株式会社サードウェブ、株式会社GClue、株式会社シグマ、常磐興産株式会社スバリソフトハウイアンス、株式会社情報システムエンジニアリング、株式会社シンク、セイコーエプソン株式会社、ゼビオホールディングス株式会社、株式会社セルシス、株式会社ソニックス、玉川エンジニアリング株式会社、株式会社太郎庵、株式会社デザインウム、TOPPANデジタル株式会社、株式会社ナディス、株式会社日本アドシス、ネットワンシステムズ株式会社、原産・今昔亭、合同会社ピーシーアシストAIZU、株式会社東日本計算センター、株式会社福島県中央計算センター、福島コンピューターシステム株式会社、株式会社福島情報処理センター、株式会社マイクロアーツ、株式会社マコト精機、株式会社マルズ・ジョイフード、三菱マテリアル株式会社若松製作所、株式会社ミンナノチカラ、株式会社メカテック、山本商事株式会社、株式会社リオン・ドール コーポレーション、若松ガス株式会社、株式会社ワコム